

つばきっこ通信



くまただよ
わくわく!

10月24日からパネル展示『にっぽんのおにぎり』～どのおにぎりがすき?～
を開催します! 椿峰分館のくまちといっしょにお待ちしています♪

季節の花

「秋桜 (コスモス)」

秋空のもと、風に柔らかく揺れる秋桜は、見る人を幸せな気持ちにさせてくれます。
“秋に咲く桜のような花”ということから「秋桜」の和名があります。また、ギリシ
ヤ語のkosmosに由来し、「調和」や「秩序」、「美しさ」を意味するそうです。
多少の風雨にも耐え、美しい花を咲かせる強さも持ち合わせています。

(参考:『ちいさな花言葉・花図鑑』宇田川佳子/監修 ユーキャン学び出版《627/冊》より)

内容

- ・スタッフのおすすめ本 紹介コーナー
- ・イベントの予定♪

①読書週間のイベント:

パネル展示『にっぽんのおにぎり』～どのおにぎりがすき?～
図書館すぐろく

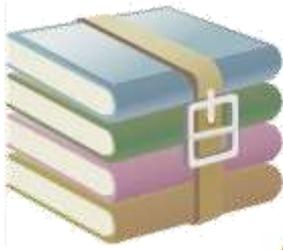
②今年も図書館まつりを行います!: 本の福袋 やってみよう! 貸出体験!

- ・おいしいお米のはなし★おにぎりとおおすび
- ・図書館の本、大切に扱いましょう

季刊 31号 (2020年10月)

指定管理者: 株式会社ヴィアックス

発行: 所沢図書館 椿峰分館 〒359-1145 埼玉県所沢市山口5267 ☎04-2924-8041



スタッフのおすすめ本 紹介コーナー



『考えるマナー』

赤瀬川原平 ほか／著 中央公論新社 《914.68/カ》

著名人12名が身近にあるモノや事象、人づきあいなどにフォーカスしてマナーを説いており、思わず「わかる、わかる」と頷きながら読めてしまう面白い一冊です。

マナーと聞いて皆さんはどんな場面を思い起こすでしょうか。考えてみると実はとんでもないほど多くマナーという言葉が身の周りに存在することに気づきます。

何気ない会話や誰かの意見を聞く時、我々はその相手のマナーを知ることができるのではないかと。自分そして相手にもそれぞれの考えがあり、マナーとはもしかしたらその人そのものを表しているのではないかと思います。

本作には、「五本指ソックスのマナー」、「フリースのマナー」、「おっさんのマナー」など考えると楽しくなれる面白いマナーがたくさん書かれています。

秋の夜長、程よい笑いとお得の「マナー」を読んでみませんか。



『月の落とし子』

穂波了／著 早川書房 《913.6/ホ》

第9回アガサ・クリスティー賞の受賞作品。賞タイトルからも察せられるとおり、この賞で取り扱う作品はミステリーのみとなっています。

本作は殺人事件が起こり、誰かが探偵役となって推理を展開するという話ではありません。けれど、物語の中で人は亡くなります。一人や二人といった数ではなく多くの人が亡くなります。人が人を殺す話ではなく、未知のウイルスが人を殺してしまう話です。

物語は宇宙から始まり、月面ミッションの最中に悲劇は起こります。月での船外活動中に仲間が亡くなっているのを発見した日本人宇宙飛行士の工藤晃。回収した遺体は未知のウイルスに感染して見るも無残な状態に。そして悲劇が重なり、月にあった未知のウイルスが日本へと飛来します。

事態の悪化から非常事態宣言の発令。封鎖される都市。未知のウイルスに翻弄される人々。ウイルスに対抗する手段は果たして存在し得るのか？

現在の状況ともかなり重なる部分が多く、フィクションですがとても考えさせられる内容でした。ミステリーであるかと聞かれてしまえば、難しい。ですが大きく捉え、未知のウイルスとの戦いにおいて難解な治療法を模索するところがミステリーと言えるのかもしれない。

イベントの予定♪

① 読書週間のイベント 10/24 (土) から 11/23 (月) まで (予定)



10月27日から11月9日までは「読書週間」です。椿峰分館では、読書週間に合わせてパネル展示『にっぽんのおにぎり』～どのおにぎりがすき?～ と 図書館すごろくをします! どなたでもご参加できます♪

パネル展示『にっぽんのおにぎり』

～どのおにぎりがすき?～

図書館すごろく

食欲の秋! 『にっぽんのおにぎり』(白央篤司/著 理論社《38》)という図書のパネル展示を行います。

47 都道府県それぞれの名産・名物を使ったおにぎり🍙は、どれも食べてみたくなります。お気に入りを見つけたら、パネルの下にシールを貼ってください。(結果は後日掲示します♪)

本を借りる時、サイコロを振って出た目の数だけ進み、止まったマスに書いてあるクイズに挑戦!

大人向けには、ノーヒントで解ける問題のほか、資料を見て答えるものもあります。手作りのプレゼント付♪

② 今年も図書館まつりを行います! 11/21 (土) から 11/23 (月) まで (予定)



10月下旬から11月にかけて、所沢図書館全館で恒例の図書館まつりを行います。椿峰分館の目玉は、「本の福袋」と「やってみよう! 貸出体験!」です。本の福袋、中身は?…借りてからの楽しみです♪

本の福袋

中身が見えない袋に、図書館職員が選んだとおきの本が入っています。もしかしたら、思いがけない本との出会いがあるかも・・・?

期間中はどなたでも、何回でも借りられます。

やってみよう! 貸出体験!

子どもむけ



お子さんが借りたい本を、自分で貸出する体験ができるチャンスです! 職員が補助します。3日間限定です♪

イベントは、新型コロナウイルス感染症の予防対策を行いながら実施する予定です。また、状況により中止または変更になることがございます。詳しくは、館内の掲示などでお知らせいたします。



おいしいお米のはなし★おにぎりとおむすび



日本人はお米が好き！そのおいしさを表現する様々な言葉とは？おにぎりとおむすび、言い方が違うのはなぜ？読めばきっともっとお米＆おにぎりが好きになる本をご紹介します。



『お米の世界へようこそ!』

小池理雄 ほか／著
経済法令研究会《S616.2/コ》

どう言葉にしたらお米のおいしさが伝わるのでしょうか？

本書によると「香り」「粘り」「旨み」「甘み」「のどごし」なんて言い方があるそうです。「コクのある甘み」「もっちりして」「のどの入り口からして甘い」なんて。日本人で良かった！お米ラブの一冊。

『おにぎりの文化史』

横浜市歴史博物館／監修
河出書房新社《383.81/オ》

おにぎり🍙は一体いつ生まれたの？おむすびとの違いは？

おにぎり🍙にまつわる疑問を様々な文献を元に解説します。「ふるさとおにぎり百選」はどれも食べてみたくなるし、弥生時代や古墳時代の炊飯＆おにぎり復元は、チャレンジ精神がスゴイ！

『おむすびのにぎりかた』

宮本しばに／文 野口さところ／写真
ミシマ社《596.3/ミ》

おむすびは、握る人の「素直な心」や「あたたかい記憶」が込められてできるもの。日本全国のおむすびの心が伝わるエピソードとレシピが収められています。母のおむすびはどうだったかなど、自分の思い出と重ね合わせて読めて、温かい気持ちになります。

図書館の本、大切に扱いましょう



雨などで濡れた本が返却されることが多い季節です。濡れた本が返却されると、図書館では薄い紙を1ページずつ挟み、湿気を取り重しでヨレを直します。泥を含んだ雨水などはカビが生え修復できない場合も。

図書館の本は、みなさまお一人お一人の大切な本です。もし、ご利用中に汚したり破ってしまったりした場合はご相談ください。汚損や破損の程度によっては、代わりとなる資料を購入していただく場合がございます。図書館の本を長く大切に使って頂けますよう、これからもご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



編集人から：ドキドキする話

秋のある日、椿峰分館の植え込みにヘビの抜け殻を見つけました。縞一つ一つが柔らかく動き出しそうな気配がありました。ヘビの抜け殻をお財布に入れると金運がアップするそうです。でも、抜け殻を素手で触ってはいけません。よからぬ菌がついていることも…。この写真で少しでもいいことがありますように…！

右側にある小枝の根元に「つ」の字の様に体を巻き付けて、脱皮していました



次回の発行は2021年1月予定です